

## これまでの検討経緯



- 平成23年2月**  
公共交通アンケート調査を全世帯対象に実施
- 平成23年4月**  
地域公共交通会議を設置
- 平成24年3月**  
公共交通ビジョンを策定
- 平成24年7月**  
第1回ワークショップ会議  
【検討内容】日常生活の交通に関する意見交換
- 自家用車を利用している町民が多い
- 利用駅が多く公共交通のルートが作りにくい
- バスと鉄道の時刻表が合わない
- 町外の生活施設へバスで行くことができない
- バスの拡充とバス路線以外のエリアの交通手段確保
- 平成24年8月**  
第2回ワークショップ会議  
【検討内容】五霞町にふさわしい交通に関する方向性検討
- 既存路線バスのサービス水準向上
- 路線バスに接続する支線交通
- その他工夫（企業バスとの連携、運行経費の工夫など）
- 平成24年9月**  
第3回ワークショップ会議  
【検討内容】五霞町にふさわしい交通に関する具体的イメージの検討
- 既存路線バスの改善（ルートの延伸など）
- 朝夕は通勤通学需要を踏まえ運行本数を設定
- 日中は運行本数が少なくてよい
- 路線はスーパージョーン「ベイシア」へアクセスでき、町域全体をカバーできるものが望ましい
- 平成24年11月**  
公共交通に関する調査実施
- 五霞ふれあい祭りで聞き取り調査及び過疎地有償運送利用者へのアンケート調査
- ※ 次ページ参照
- 公共交通会議とワークショップ委員による視察研修（日立市視察）
- 平成24年12月**  
第4回ワークショップ会議  
【検討内容】五霞町地域交通運行計画案の検討
- 平成25年2月**  
第5回ワークショップ会議  
【検討内容】地域交通運行計画案で提案したルートの具体的検討

## 今後のスケジュール

朝晩は通勤・通学に利用し、日中は公共施設の利用や買い物、通院など日常生活の移動手段としてご利用できるよう検討を進めてまいります。

また、試験運行を行いながら、実態調査やアンケート調査を踏まえた評価を行い、ルート、ダイヤ等の見直しを行ってまいります。

現在

### 運行計画決定

関係機関との調整、事業計画の作成、運行事業者の選定

平成25年6月

### 運行準備

バス停設置、ルートマップ・時刻表の作成

平成25年秋頃

### 試験運行

実態調査、アンケート調査

- 朝晩は通勤通学利用を想定し、遠いエリアと駅を結ぶシャトルルートを検討
- 日中は買い物利用をメインターゲットに、町内を2地区に分け、曜日別に運行
- ルートは、役場、ベイシア、道の駅にアクセスできるようにする
- 自由に降車できるようにする
- 協議会を組織し、様々な機会に情報発信を行う
- 東ルート、西ルートについて具体的に検討
- バス停位置は地域で検討してもらう
- 路線バスは幸手駅〜浮戸の往復、新たな交通は江川〜南栗橋駅の往復とする
- 日中の時間帯は、現在の幸手駅〜町役場から南栗橋駅まで延伸するよう朝日バスに要望する

